

あだちどまんなか



中島根

平成30年1月31日
足立区立中島根小学校
校長 武井利依
平成29年度2月号

しこうい くんし あや じつげつ しょく ごと
子貢曰わく、君子の過まちや、日月の食の如し。

あや ひとみ こ み あらた ひとみ こ あお
過まつや、人皆な之れを見る。更むるや、人皆な之れを仰ぐ。

校長 武井利依

校庭の梅は、今年も第2昇降口脇から咲き始めました。来る土曜は節分、日曜は立春です。立春、立夏、立秋、立冬の前日すべてが節分ですが、1年の節目にあたる春の節分に重きが置かれ始めたのは室町時代からだそうです。豆まきをし、数え年の自分の歳の数の豆を食べると健康になるといわれています。季節は確実に移っていますが、先週の月曜は、4年ぶりの大雪でした。火曜の朝の校庭は真っ白でキラキラ輝いていました。休み時間は、全校児童が雪を体感する30分間となりました。天候も気になりますが、今年は多くの天体ショーが見られ、第一弾が今夜の皆既月食です。皆既食中は、真っ黒にはならず「赤銅色（しゃくどういろ）」と言われる赤黒く見えるそうです。21:51から始まり、もとに戻るの23:08だそうです。遅い時間ではありますが、ご家族揃ってご覧になることもよい体験になると思います。

降雪の中、開かれた学校づくり協議会、放課後子ども教室グリーンパレット共催の5、6年生対象の第2回キャリア講座が開かれました。梅島動物病院の勝山義夫院長先生は、ご経験を交えながら動物にまつわる様々な仕事についてお話し下さいました。金曜には、開かれた学校づくり協議会の家庭教育講演会のため、元サッカー日本代表の岩政大樹選手にご来校いただきました。「No Pain No Gain」と題した講演に先立ち、岩政先生が6年生へ伝えて下さったサッカーの楽しみ方を全校児童と共に見る機会もありました。ご自身の良かった時もそうでない時も自分で決断し努力を確実に重ねてきたことが実を結んでいるのだと伝えて下さいました。

論語の章句は弟子の子貢が君子のことを次のように言っています。「君子は過ちをしてもごまかさないので、日食や月食に似ていて、だれの目にもはっきり見える。すぐに欠けたところが改められるところも似ている。再び輝きを取り戻した姿を人々は仰ぎ見て尊敬をする。」この章句からは、孔子先生が活躍されたころには、もう日食も月食も正しく認識されていたことがわかります。欠けたところを自分自身の足りないところととらえ、補う努力が必要であると気付き努力するので敬われる。君子の対極にある小人が過ちをおかすと、自分の過ちをごまかしたり、自らの欠けているところを改めなかつたりしてしまいがちである指摘しています。

先日、青少年対策11地区委員会主催の「善行青少年表彰授賞式」で、10名の6年生が表彰されました。どの児童も当たり前のことを当たり前にしただけ、と思っています。しかし、この論語の君子と同様、自分に欠けていることを知り、もとのように戻そうと努力をしたことがさらなる次の善行へと生かされたのだと考えます。先週、お人柄に触れることができた勝山先生も岩政選手もご自身を振り返り現状を自覚し、補う努力を続けられました。身近な方々をお手本にできる子ども達は幸せです。私達がどのようにお手本を示せるか試されています。

2月の生活目標：進んで体をきたえましょう

2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				1 入学説明会	2 SC 校内書き初め展・ク ラブ発表週間 終	3 足立区サッカー 大会決勝
4	5 国際理解 教育5年	6 SC 短 ハッピータイム	7 研究授業 2年1組のみ 5時間授業	8 六月中見学 6年	9 SC 短 SSW 安全指導 漢字検定	10 足立区女子 サッカー大会
11 建国記念 の日	12 振替休日	13 SC 短 ハッピータイム	14 4時間授業	15	16 短 算数数学検定	17 土曜授業 ミニ運動会1年 七輪体験3年 2分の1成人式4年 PTAソフトボール大会
18	19 交通安全 教室 1・2・4年	20 SC 次年度学力調査	21 クラブ活動	22 保護者会 6年	23 SC 短 避難訓練	24 合唱合奏 研究演奏会 あだち子ども 百人一首大会
25	26	27 SC 6年生を送る会 お別れ給食 お別れ集会	28 生活科見学 2年 4時間授業	※SCはスクールカウンセラー、 SSWIはスクールソーシャルワーカー来校日です。 ※短は、短縮時程です。		

たてわり班活動

特別活動部 小田桐響子

1月30日(火)の2、3校時にたてわり班活動のロング集会が行われました。6年生が各班ごとに協力して、1～5年生が楽しめるように企画したお店を出しました。5年生は、1年生から4年生を引率し、スタンプラリーをしていきます。このようにして、来年度に向けて6年生から5年生へ、班長の仕事の引き継ぎが行われるのと共に、6年生は店番をしながら下級生を楽しませるといった最後の役割を果たしました。

これからは、お別れ集会に向けて、5年生が6年生の卒業を祝うために、たてわり班での遊びを企画します。5年生は、今まで、たてわり班遊びを企画してくれた6年生に感謝し学び、来年度の最高学年としての自覚を持って取り組んでほしいと考えています。



キャリア講座「動物病院の医師って!？」

第6学年担任 平山 秀人

1月22日(月)、窓の外に雪が降りしきる中、第2回のキャリア教育講座が開かれました。今回は梅島動物病院院長 勝山義夫先生をお迎えし、動物病院の仕事の実態や、仕事に取り組むスタッフの思いについてお話いただきました。

勝山先生は、病院内の様子や動物を写した写真を持ってきてくださり、子どもたちはそれを見ながら、具体的なイメージをもってお話を聞くことができました。どの子も真剣な表情で先生のお話に関心入り、講演後も多くの質問が行き交いました。病院内で暮らしている動物たちの中には、飼い主が行方不明になってしまったり、きちんと飼うことができなかつたりして引き取られた動物もいるそうです。また、手術にあたっては全力を注ぐけれど、テレビドラマのように「絶対に失敗しない」なんてセリフは言えない、というお話も印象的でした。実際に家庭で動物を飼っている子もそうでない子も、動物に関わる仕事をめざしている子もそうでない子も、命と向き合う仕事の尊さと難しさについて、真剣に考える時間となりました。

自分の未来を見つめるための具体的な視点を、キャリア講座の中で示して頂いています。これをもとに、子どもたちがさらに自分自身で興味のある分野について調べ、学びを深めることができるよう、支援していきます。



席書会

第2学年担任 吉塚 浩一
小田桐 馨子
八百 秀明

2年生は1月12日に各教室で席書会に臨み、正月を題材にした書き初めに挑戦しました。昨年度同様、硬筆で、2学期の後半より「文字の形や大きさに注意して、正しい筆順で丁寧に書く」ことをめあてに練習してきました。先月からは、書写の授業や冬休みの家庭学習で書き初めの練習をしてきました。席書会では、全員が集中し、静かな教室の中で、緊張した面持ちで、一文字一文字気持ちを込めて良い字を書こうと一生懸命でした。そして、課題の文章の手本を見ながら丁寧に書き上げていました。長時間集中して取り組む子どもの姿から、2年生としての成長ぶりが伺えました。

「書き初め」という日本古来の文化を体験させることはいろいろな面で意味のあるものとなっています。心を安らかにして紙と向き合い、手に神経を集中させ一気に書き上げる。見て、聞いて、体験することで、次の世代に受け継いでゆく。いずれにしても、字が上手かということだけでなく、一人一人が一生懸命がんばって書いた結果を書き初め展でご覧いただけたと思います。学んだことを生かし、今後の学習でも、丁寧に書くことを心がけていけるよう支援していきます。



家庭教育講演会～元サッカー日本代表岩政大樹選手～

体育主任 山本 和磨

「おじさんに向かってパスして。」岩政選手が子どもたちにかけてくださっていた言葉です。1月26日(金)、開かれた学校づくり協議会の皆様が準備してくださり、元日本代表で鹿島アントラーズの黄金期を築き、現在は東京ユナイテッドFCにおいて選手兼コーチをされている岩政大樹選手による家庭教育講演会が開かれました。サッカーを通じた6年生との交流の様子を全校児童が見て学び、さらに講演会では、具体的な事例を挙げながらお話しいただいた「No Pain No Gain」という岩政選手の信念に、5年生6年生の児童が深く学びました。教員免許をおもちになっていることは有名ですが、児童に対する関わり方にお人柄が表れ、冒頭の言葉や、「いいパスだね。」「こんないい質問小学生から聞けるんだね。」など、児童に対する優しい言葉かけをたくさんいただきました。

サッカーのプレーでは超一流のシュートやパス、トラップを見ることができました。児童はもちろんですが、私たち大人もプロの本物の動きを見ることができたことはとてもよい経験となり、今後の授業に生かしていこうと思えました。

岩政選手は講演の中でも、「考えること」が大切だとお話してくださいました。そのお話と共に、岩政選手の著書「PITCH LEVEL」の中で私がとても大切だと思ったことを、学級の児童に話しました。それは、サッカーは判断のスポーツであるということです。「チームの中で約束事を守ることはもちろん重要なことであるが、チームのガイドラインに従っていればすべて終わりではなく、そこから先は自分の判断で道を切り開いていかななくてはいけない」と書いています。

私は共感いたしました。学級のきまりや学校のルールを守ることは立派なことです。しかしそれにとどまらず、もっと自分達で考え、よい学級、よい学校にしていくことが大切だと思います。岩政選手をこれからも応援し、私自身も成長していければと感じる、とてもよい経験となりました。今回の講演会を企画していただいた開かれた学校づくり協議会の皆様、また当日参観に来ていただいた大勢の保護者の皆様、地域の皆様に感謝しております。ありがとうございました。



全員完走

体育主任 山本 和磨

1月20日(土)に持久走大会が行われました。寒さが厳しい日ではありましたが、多くの保護者の皆様に参観いただきました。5分間運動で毎日走りこんだ子、朝早く起きて友達と切磋琢磨して練習していた子、習い事で毎日走っている子など、走ることへの努力の仕方は様々でしたが、それぞれ継続して練習していました。結果として、参加した児童全員完走することができました。順位やタイムも大切ではありますが、それだけではなく、友達が必死になって走っている様子を見て、大きな声で励ましている姿には、たいへん感動を受けました。

6年生は中学校で、1年生から5年生は次の学年でも自分のベストをつくすようにしてほしいと願っています。